

ハッピー通信

05

ハッピー通信では毎月、当社のオリジナル賃貸住宅「ハッピーマンション」シリーズの現オーナー様に、コンサルティング事業部の高橋がインタビューを行い、その後の経営状態やサービスに関する感想などをお伺いします。



高橋：K様は複数の賃貸物件を所有されている家主様ですが、何故、K様が当社のハッピーマンションを選ばれたのかお聞かせくださいませんか？

K様：建築費を抑えることを一番に考えていました。また、御社が賃貸仲介と賃貸管理業を一体化して行っているところも選ばせて頂いた理由です。

高橋：建築後、約14年近くも経過しておりますが、満足はされていますか？

K様：非常に満足しております。空気がほとんどありません。ハッピーマンションは、そもそも建築費用が低価格なため、賃料を高め設定する必要がありませんから、それに伴って継続した入居率に繋がっていると思います。

高橋：この度、2棟目のハッピーマンションを建築されるとのことですが、ご決断されたきっかけや経緯について、よろしければ教えてください。

K様：既存賃貸住宅が老朽化したのがきっかけです。取り壊してハッピーマンションに建替えれば、入居率の心配もありませんので、安定した収益になると考えたからです。やはり子供たちに資産を残してあげたいですからね。

高橋：今後どのように考えていますか？

K様：世の中の動向を注意深くみていこうと思います。人口減少、空き家問題などです。

高橋：さすが賃貸住宅を複数所有されておられる家主様ですね。我々も家主様とお話をさせて頂く機会が多いものですから、今後の社会情勢や法改正等に関して、常に注視していかなければならないと思っております。貴重なお時間をありがとうございました。



K様のお子様達は大学卒業後、公務員関係などの堅い仕事に就かれています。学業資金にも賃貸住宅は大変助かりましたとの事でした。

インタビューより一言

コンサルティング事業部
課長

タカハシ ミツル

高橋 光則



こんにちはコンサルティング事業部の高橋です。先日、お仕事を退職されて、仲良く行動を共にされているご夫婦にお会いしました。

いつもお二人笑顔で見つめ合いながらお話をされてる姿には憧れを感じます。一緒に住んでいるのに夫婦、親子の会話が聞けない話を聞く機会が多いこのご時世ですが、いつまでたっても仲が良いことは素晴らしいと思いました。

